

明日からできる
個別最適な学びと協働的な学び
【国語】

主体的・対話的で深い学びの
実現に向けて



東葛飾教育事務所
指導室

個別最適な学び

①自己決定の場を設ける。例

人	一人、二人、グループ 友達、親、先生、地域の人、祖父母
方法	情報の収集（本・新聞・辞典・人・ネット等） 表現の方法（作文・新聞・ちらし・ポスター・スライド等） ワークシート（表現方法）
量	漢字練習、意味調べ、音読
難易度	話し方（答えだけ・理由を入れて・友達の意見と比較して）
時間の使い方	調べる・まとめる時間を自己調整
場所	安全確保できた上で、廊下・図書室等

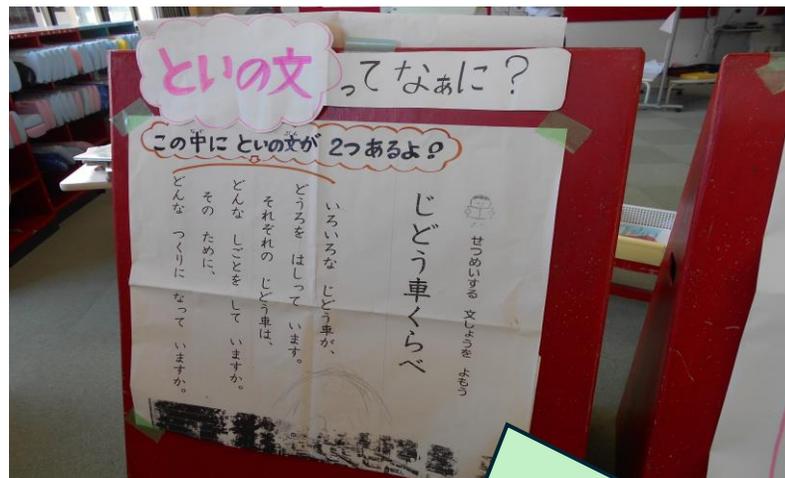
個別最適な学び

②環境を整える。



興味関心を持てる
ような工夫

具体物を使ってイメージ
をふくらませる



大事なこと・おさえたいこと
をいつでも確認できるように



活動の流れがわかる



並行読書・関連資料

協働的な学び

多様な他者との学習活動

話し合い

伝え合い

交流

意見交換

アドバイスをし合う

プレゼンテーション

インタビューする

共同編集 (ICT機器)

発表 (遠隔含め)

クラスメイト、異学年、
保護者、先生、地域の
人、専門家等



子供は有能な学び手

個別最適な学びを実現するために大切なこと

○情報開示

(ねらい・活動・時間・ゴール・願い)

単元名	あの時の気持ちを伝えよう!! ○○後の「風切るつばさ」 教材名: 風切るつばさ				
つけたい力	描写をもとに、登場人物の相互関係を図に表す力。 描写をもとに、登場人物の心情をとらえる力。				
初発の感想	気持ちは(楽しい、悲しい、うれしい、怖い) → 関係曲線に乗って、カルルとカララの距離感を見える化!! 心の中の深い思い → 心情!!				
日付	時	学習課題	日付	めあて	ふり返り
	1	初発の感想をもち、ゴール・つけたい力を確認し、学習計画をたてる。	6/1		先生から
	2	物語の設定やあらすじをとらえる。	6/4		
	3	登場人物の心情を読み取る。+カルルとカララの関係も	6/5		
	4				
	5	読み取った心情を交流し、登場人物の心情を深め、広げる。			
	7. 1 6	読み取った心情をもとに、○○後の登場人物の会話を考える。(表現方法は、ワークシート、ペーパーサート、紙芝居、一人二役動画?、スクラッチなどお任せ!!)内容に読み取った心情が入るように!!)			
つけたい力について単元のふり返り	○○後のカルルとカララを紹介し合い、単元をふり返る。				

魅力的なゴールを示す

松尾芭蕉旅立ちの地 江戸「千住」

芭蕉の「や」に込めた思い

芭蕉は何を目指したのか

芭蕉の地で見たもの

○どちらに主導権があるのか意識する。



ゆだねる時間を長くする



教師主体

子供主体